



2024年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社しずおかフィナンシャルグループ
コード番号 5831 URL <https://www.shizuoka-fg.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 柴田 久

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 藤島 秀幸

TEL 054-261-3111

四半期報告書提出予定日 2023年11月27日

配当支払開始予定日

2023年12月8日

特定取引勘定設置の有無 有

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績

(％表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年3月期中間期	179,508		55,429		24,754	
2023年3月期中間期						

(注) 包括利益 2024年3月期中間期 1,302百万円 (％) 2023年3月期中間期 百万円 (％)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期中間期	44.58	44.57
2023年3月期中間期		

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、前年中間期の計数及び対前年中間期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2024年3月期中間期	15,908,582	1,133,265	7.1
2023年3月期	15,654,886	1,148,105	7.3

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 1,133,160百万円 2023年3月期 1,147,832百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				15.00	15.00
2024年3月期		17.00			
2024年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注1) 当社は2022年10月3日設立のため、2023年3月期第2四半期末までの計数は記載しておりません。

(注2) 2023年3月期は、単独株式移転により当社の完全子会社となった株式会社静岡銀行が1株当たり15円の間配当を実施しています。当社の期末配当と合計した場合、年間配当金は1株当たり30円に相当します。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	98,000	32.4	56,000	6.8	100.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期中間期	585,129,069 株	2023年3月期	595,129,069 株
期末自己株式数	2024年3月期中間期	30,355,896 株	2023年3月期	35,390,025 株
期中平均株式数(中間期)	2024年3月期中間期	555,180,382 株	2023年3月期中間期	株

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、前年中間期の計数は記載していません。

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(追加情報)	8

◇ 2023年度 中間決算説明資料

なお、決算ハイライトは当社ホームページに掲載しております。

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。なお、この説明会で使用する資料については、開催日までに当社ホームページに掲載する予定です。

・2023年11月20日（月）……………機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当グループは、持株会社体制において、これまで進めてきたグループ経営をさらに進化させるとともに、ステークホルダーとの協働を通じて、新たな社会価値を創造し、持続的な成長を実現する総合金融グループへの発展を目指してまいります。

当連結会計年度の連結経営成績につきましては、経常収益は1,795億8百万円、経常費用は1,240億79百万円となりました。

この結果、経常利益は554億29百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は247億54百万円となりました。

グループの中核である株式会社静岡銀行（以下、「静岡銀行」という。）の利益は以下のとおりです。

経常収益は、前年同期比398億90百万円増加し1,561億2百万円になりました。また、経常費用は、前年同期比232億53百万円増加し1,035億96百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比166億37百万円増加し525億6百万円、また中間純利益は前年同期比47億59百万円減少し220億5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

○資産・負債・純資産の状況

当グループの当中間期末の資産は、貸出金および現金預け金の増加などにより前年度末に比べ2,536億円増加し、15兆9,085億円となりました。負債につきましては、債券貸借取引受入担保金の増加などにより前年度末に比べ2,685億円増加し、14兆7,753億円となりました。また、純資産は、その他有価証券評価差額金の減少などにより、前年度末に比べ148億円減少し、1兆1,332億円となりました。

なお、グループの中核である静岡銀行の主要勘定の特徴は以下のとおりです。

○貸出金

地域とともに成長する総合金融グループとしての責任を果たすべく、地域のお客さまに対する安定的な資金供給に取り組んでまいりました。当中間期末の貸出金残高は、中小企業向け貸出金の増加などにより前年度末に比べ1,937億円増加し、10兆2,567億円となりました。

○預金等（譲渡性預金を含む）

主な資金調達手段である預金に関しては、将来的に人口減少や相続の発生などにより地方から預金が流出することが予想されるため、チャネルの多様化を進めております。

当中間期末の預金等残高は、前年度末に比べ89億円増加し、11兆8,344億円となりました。また、個人のお客さまの多様なニーズにおこたえするため、個人年金保険、投資信託などの商品を幅広く提供してまいりました。

この結果、預金等を含めた個人のお客さまからの預り資産残高は、前年度末に比べ1,172億円増加し、8兆8,049億円となりました。

○有価証券

当中間期末の有価証券残高は、外国債券の増加などにより前年度末に比べ828億円増加し、3兆305億円となりました。

有価証券につきましては、健全かつ安定的なポートフォリオの構築を図りつつ、相場動向に応じた適切な運用に努めてまいります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日に公表いたしました通期の連結業績予想について、当中間期の実績および足元の状況を踏まえ、経常利益980億円に修正いたしました。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,747,165	1,817,847
コールローン及び買入手形	200,866	146,259
買入金銭債権	49,184	53,210
特定取引資産	10,895	14,569
金銭の信託	110,095	104,800
有価証券	2,996,076	3,040,234
貸出金	10,037,128	10,202,692
外国為替	7,903	8,634
リース債権及びリース投資資産	84,379	82,878
その他資産	258,279	311,125
有形固定資産	54,338	50,735
無形固定資産	42,199	24,320
退職給付に係る資産	13,844	14,511
繰延税金資産	3,242	3,225
支払承諾見返	91,672	85,688
貸倒引当金	△52,336	△52,098
投資損失引当金	△49	△50
資産の部合計	15,654,886	15,908,582
負債の部		
預金	11,705,070	11,576,748
譲渡性預金	65,104	131,748
コールマネー及び売渡手形	172,557	256,571
売現先勘定	385,270	476,342
債券貸借取引受入担保金	466,781	662,504
特定取引負債	6,319	7,966
借入金	1,325,573	1,256,063
外国為替	540	263
社債	44,932	46,748
信託勘定借	141	130
その他負債	157,526	205,185
退職給付に係る負債	3,879	3,997
役員退職慰労引当金	439	287
睡眠預金払戻損失引当金	485	797
偶発損失引当金	1,324	1,353
ポイント引当金	288	296
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	78,860	62,613
支払承諾	91,672	85,688
負債の部合計	14,506,781	14,775,317

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	55,462	45,922
利益剰余金	805,354	821,713
自己株式	△33,607	△29,041
株主資本合計	917,209	928,593
その他有価証券評価差額金	227,948	179,939
繰延ヘッジ損益	△1,387	15,958
為替換算調整勘定	3,242	8,042
退職給付に係る調整累計額	818	625
その他の包括利益累計額合計	230,622	204,566
新株予約権	272	86
非支配株主持分	-	19
純資産の部合計	1,148,105	1,133,265
負債及び純資産の部合計	15,654,886	15,908,582

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	179,508
資金運用収益	99,441
(うち貸出金利息)	68,714
(うち有価証券利息配当金)	22,802
信託報酬	0
役務取引等収益	40,295
特定取引収益	963
その他業務収益	13,659
その他経常収益	25,149
経常費用	124,079
資金調達費用	38,642
(うち預金利息)	19,151
役務取引等費用	18,143
その他業務費用	12,481
営業経費	49,948
その他経常費用	4,863
経常利益	55,429
特別利益	13
固定資産処分益	13
特別損失	19,329
固定資産処分損	115
減損損失	19,214
税金等調整前中間純利益	36,113
法人税、住民税及び事業税	14,849
法人税等調整額	△3,489
法人税等合計	11,359
中間純利益	24,753
非支配株主に帰属する中間純損失 (△)	△0
親会社株主に帰属する中間純利益	24,754

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	24,753
その他の包括利益	△26,056
その他有価証券評価差額金	△47,827
繰延ヘッジ損益	17,639
為替換算調整勘定	4,012
退職給付に係る調整額	△193
持分法適用会社に対する持分相当額	312
中間包括利益	△1,302
(内訳)	
親会社株主に係る中間包括利益	△1,301
非支配株主に係る中間包括利益	△0

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	55,462	805,354	△33,607	917,209
当中間期変動額					
剰余金の配当			△8,396		△8,396
親会社株主に帰属する 中間純利益			24,754		24,754
自己株式の取得				△5,296	△5,296
自己株式の処分		△7		330	322
自己株式の消却		△9,532		9,532	-
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	△9,539	16,358	4,565	11,384
当中間期末残高	90,000	45,922	821,713	△29,041	928,593

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	227,948	△1,387	3,242	818	230,622	272	-	1,148,105
当中間期変動額								
剰余金の配当								△8,396
親会社株主に帰属する 中間純利益								24,754
自己株式の取得								△5,296
自己株式の処分								322
自己株式の消却								-
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△48,008	17,346	4,799	△193	△26,056	△186	19	△26,223
当中間期変動額合計	△48,008	17,346	4,799	△193	△26,056	△186	19	△14,839
当中間期末残高	179,939	15,958	8,042	625	204,566	86	19	1,133,265

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

当グループでは、本年度よりスタートした第1次中期経営計画の基本戦略の1つである「トランスフォーメーション戦略」において、社会構造の変容やデジタル技術の進展等を見据えながら、サービスの充実と利便性向上の両面から店舗等の営業拠点網を最適なかたちに変革することを展望しております。中長期的には、日常取引はデジタルシフトし、対面取引は高付加価値営業に特化するなど店舗機能の見直しを実施することで、営業用店舗については、グループ機能を結集した地域プロデュース拠点とする構想があります。

中長期的な店舗構想の実現に向けて、当中間連結会計期間に開発着手した営業店システム更改ならびに新規インフラ整備による営業店業務のデジタル化や新営業支援システム「S-CRM（スクラム）」、チャットボットなどの活用による営業店業務の高度化および効率化等を推進しております。

上記のような個別の営業用店舗が担う役割および機能の多様化や店舗運営におけるシステムの重要性を考慮し、静岡銀行において固定資産の減損会計の適用方法を見直しました。

具体的には、静岡銀行の営業用店舗については、一定の地域別に区分した営業店舗エリア単位でのグルーピングから営業店舗単位でのグルーピングに変更しております。なお、遊休または処分予定資産については、各資産単位でグルーピングをしております。

加えて、全社共用資産としていたソフトウェア等のうち各部門（支店営業部門、海外店、東京営業部門等）での使用が合理的に認められるものについては、各部門に帰属する資産としたうえで減損判定する方法に変更しております。なお、支店営業部門に帰属するソフトウェアについては、各営業用店舗の人員を基本として、営業用店舗に配賦をしております。

その結果、当中間連結会計期間において、静岡銀行の支店営業部門を構成する営業用店舗に帰属する事業用資産に関して、投資額の回収が見込めなくなったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額19,214百万円（ソフトウェア等16,144百万円、土地2,343百万円、建物160百万円、その他の有形固定資産565百万円）を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、回収可能価額は、使用価値あるいは正味売却価額の高い方として算定しております。使用価値は、将来キャッシュ・フローの割引現在価値として算定しており、使用する割引率については、資本コスト（リスクフリーレート、株式ベータ等に基づき計算）の水準を参考としたうえで算定しております。正味売却価額は鑑定評価額等に基づき評価した金額から処分費用見込額を控除して算定しております。ソフトウェア資産については自社利用のシステムとしてカスタマイズされており、他社における利用価値はないため、正味売却価額を零としております。

◆2023 年度 中間決算説明資料

I 中間決算の概況

II 貸出金等の状況

III ご参考

株式会社 しずおかフィナンシャルグループ



SHIZUOKA
FINANCIAL GROUP

【目 次】

2023 年度中間決算説明資料

I. 中間決算の概況

1. 損益状況	SFG 連結	1
	静岡銀行単体	2
2. 業務純益	静岡銀行単体	3
3. 利鞘	静岡銀行単体	3
4. 有価証券関係損益	静岡銀行単体	3
5. 有価証券の評価損益		
①有価証券の評価基準		4
②評価損益	SFG 連結・静岡銀行単体	4
6. 退職給付関連	静岡銀行単体	5
7. ROE	静岡銀行単体	5
8. 預金、貸出金の残高	静岡銀行単体	5
9. 自己資本比率（国際統一基準）	SFG 連結・静岡銀行単体	6

II. 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権	SFG 連結・静岡銀行単体	7
2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権 の保全状況	SFG 連結・静岡銀行単体	7
3. 自己査定結果（債務者区分別）	SFG 連結・静岡銀行単体	8
4. 貸倒引当金等の状況	SFG 連結・静岡銀行単体	8
5. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	静岡銀行単体	9
②業種別貸出金<うち県内>	静岡銀行単体	9
③業種別金融再生法開示債権（リスク管理債権）	静岡銀行単体	10
④消費者ローン残高	静岡銀行単体	10
⑤中小企業等貸出比率	静岡銀行単体	10

III. ご参考

静岡銀行の個別財務諸表	静岡銀行単体	11
-------------	--------	----

当社は、2022年10月3日設立のため、設立以前の連結計数はありませんが、静岡銀行を親会社とする旧組織の計数を参考として記載しております。
前年同期比等の増減については、表上にて算出しております。

I. 中間決算の概況

1. 損益状況

【しずおかフィナンシャルグループ（以下、SFG）連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

	2023年度中間期	2022年度中間期比	2022年度中間期
		(参考)	(参考)
連結粗利益 (注)	85,092	3,908	81,184
資金利益	60,799	568	60,231
役務取引等利益	22,152	3,101	19,051
特定取引利益	963	△ 1,410	2,373
その他業務利益	1,178	1,650	△ 472
営業経費 (△)	49,948	1,524	48,424
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 673	927	△ 1,600
②不良債権処理額 (△)	2,911	△ 2,891	5,802
貸出金償却 (△)	214	1	213
個別貸倒引当金繰入額 (△)	2,274	△ 2,979	5,253
貸出債権売却損 (△)	184	21	163
偶発損失引当金繰入額 (△)	29	6	23
信用保証協会負担金 (△)	208	61	147
③貸倒引当金戻入益	—	—	—
④償却債権取立益	37	21	16
(与信関係費用①+②-③-④) (△)	2,201	△ 1,983	4,184
株式等関係損益	21,502	12,191	9,311
持分法による投資損益	975	662	313
その他	8	△ 707	715
経常利益	55,429	16,514	38,915
特別損益	△ 19,316	△ 19,295	△ 21
税金等調整前中間純利益	36,113	△ 2,780	38,893
法人税、住民税及び事業税 (△)	14,849	4,001	10,848
法人税等調整額 (△)	△ 3,489	△ 3,271	△ 218
法人税等合計 (△)	11,359	729	10,630
中間純利益	24,753	△ 3,510	28,263
非支配株主に帰属する中間純利益又は中間純損失(△)	△ 0	△ 54	54
親会社株主に帰属する中間純利益	24,754	△ 3,454	28,208

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結業務純益)

(単位:百万円)

	2023年度中間期	2022年度中間期比	2022年度中間期
		(参考)	(参考)
連結業務純益	36,051	1,920	34,131

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 連結経常利益 - 単体経常利益

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2023年度中間期	2022年度中間期比	2022年度中間期
		(参考)	(参考)
連結子会社数	15	2	13
持分法適用会社数	3	-	3

(注) 2023年7月3日に「SFGマーケティング株式会社」を設立しました。

【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年度中間期		2022年度中間期
		2022年度中間期比	
業務粗利益	77,431	3,722	73,709
コア業務粗利益 (注1)	75,280	△ 5,775	81,055
資金利益	62,654	451	62,203
(うち貸出金利息)	68,532	13,960	54,572
(うち円貨)	46,337	1,338	44,999
役務取引等利益	13,252	2,205	11,047
特定取引利益	410	△ 539	949
その他業務利益	1,113	1,604	△ 491
(うち国債等債券損益)	2,150	9,496	△ 7,346
国内業務粗利益	73,322	3,614	69,708
コア業務粗利益	71,642	4,559	67,083
資金利益	57,944	1,538	56,406
役務取引等利益	13,204	2,891	10,313
特定取引利益	10	1	9
その他業務利益	2,163	△ 816	2,979
(うち国債等債券損益)	1,680	△ 944	2,624
国際業務粗利益	4,108	108	4,000
コア業務粗利益	3,638	△ 10,333	13,971
資金利益	4,710	△ 1,087	5,797
役務取引等利益	47	△ 687	734
特定取引利益	400	△ 540	940
その他業務利益	△ 1,049	2,422	△ 3,471
(うち国債等債券損益)	470	10,441	△ 9,971
経費(除く臨時処理分)	(△) 45,112	1,074	44,038
人件費	(△) 15,922	△ 108	16,030
物件費	(△) 25,269	751	24,518
税金	(△) 3,920	431	3,489
実質業務純益 (注2)	32,318	2,648	29,670
コア業務純益 (注3)	30,167	△ 6,850	37,017
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	30,665	△ 5,840	36,505
①一般貸倒引当金繰入額	(△) △ 809	605	△ 1,414
業務純益	33,128	2,043	31,085
(金銭の信託運用見合費用)	(△) 4	1	3
臨時損益	19,382	14,596	4,786
②不良債権処理額	(△) 2,406	△ 2,864	5,270
貸出金償却	(△) -	-	-
個別貸倒引当金繰入額	(△) 2,179	△ 2,921	5,100
貸出債権売却損	(△) △ 10	△ 9	△ 1
偶発損失引当金繰入額	(△) 29	6	23
信用保証協会負担金	(△) 208	61	147
③貸倒引当金戻入益	-	-	-
④償却債権取立益	22	22	0
(与信関係費用 ①+②-③-④)	(△) 1,575	△ 2,280	3,855
株式等関係損益	21,479	12,237	9,242
株式等売却益	21,485	12,213	9,272
株式等売却損	(△) -	△ 1	1
株式等償却	(△) 5	△ 23	28
その他の臨時損益	287	△ 528	815
経常利益	52,506	16,638	35,868
特別損益	△ 20,686	△ 20,666	△ 20
固定資産処分損益	△ 102	△ 82	△ 20
減損損失	(△) 19,214	19,214	-
子会社株式評価損	(△) 1,370	1,370	-
税引前中間純利益	31,819	△ 4,029	35,848
法人税、住民税及び事業税	(△) 13,364	3,965	9,399
法人税等調整額	(△) △ 3,549	△ 3,234	△ 315
法人税等合計	(△) 9,814	731	9,083
中間純利益	22,005	△ 4,760	26,765

(注) 1. コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益
 2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
 3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

2. 業務純益【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年度中間期		2022年度中間期
		2022年度中間期比	
(1) 実質業務純益	32,318	2,648	29,670
職員一人当たり(千円)	11,868	1,008	10,860
(2) 業務純益	33,128	2,043	31,085
職員一人当たり(千円)	12,165	787	11,378

(注)職員数は、海外の現地採用を含み、出向者を除いた平均人員を使用しております。

3. 利鞘【静岡銀行単体】

(単位:%)

	2023年度中間期		2022年度中間期
		2022年度中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.41	0.31	1.10
(イ) 貸出金利回 (a)	1.34	0.23	1.11
(ロ) 有価証券利回	1.74	0.16	1.58
(2) 資金調達原価 (B)	1.09	0.27	0.82
(イ) 預金等利回 (b)	0.33	0.25	0.08
(ロ) 外部負債利回	0.25	0.11	0.14
(3) 預貸金レート差 (a)-(b)	1.01	△ 0.01	1.02
(4) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.31	0.03	0.28

(参考) 国内業務部門

(単位:%)

(1) 資金運用利回 (A)	0.90	△ 0.03	0.93
(イ) 貸出金利回 (a)	0.98	△ 0.01	0.99
(ロ) 有価証券利回	1.13	△ 0.15	1.28
(2) 資金調達原価 (B)	0.63	△ 0.06	0.69
(イ) 預金等利回 (b)	0.00	△ 0.00	0.00
(ロ) 外部負債利回	△ 0.02	△ 0.01	△ 0.01
(3) 預貸金レート差 (a)-(b)	0.97	△ 0.01	0.98
(4) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.27	0.04	0.23

4. 有価証券関係損益【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年度中間期		2022年度中間期
		2022年度中間期比	
国債等債券損益	2,150	9,496	△ 7,346
売却益	13,094	5,643	7,451
償還益	—	—	—
売却損 (△)	10,546	△ 4,252	14,798
償還損 (△)	396	396	—
償却 (△)	—	—	—

(単位:百万円)

株式等関係損益	21,479	12,237	9,242
売却益	21,485	12,213	9,272
売却損 (△)	—	△ 1	1
償却 (△)	(注) 5	△ 23	28

(注) 償却には、特別損失に計上した「子会社株式評価損」を含めておりません。

5. 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

②評価損益

【SFG連結】

(単位:百万円)

	2023年9月末				2023年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		前期比			評価益	評価損	
満期保有目的	△ 616	△ 178	19	635	△ 438	22	460
その他有価証券	256,080	△ 67,995	379,452	123,372	324,075	382,236	58,161
株式	356,010	△ 583	356,011	0	356,593	356,938	345
債券	△ 49,756	△ 39,816	745	50,501	△ 9,940	6,343	16,284
その他	△ 50,174	△ 27,597	22,695	72,869	△ 22,577	18,954	41,531
合計	255,463	△ 68,173	379,471	124,007	323,636	382,259	58,622
デリバティブ取引(繰延ヘッジ)	16,226	18,262			△ 2,036		
デリバティブ考慮後評価損益	271,690	△ 49,910			321,600		

【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末				2023年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		前期比			評価益	評価損	
満期保有目的	△ 40	△ 6	7	47	△ 34	0	34
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	258,524	△ 67,235	378,331	119,806	325,759	381,191	55,431
株式	354,890	△ 658	354,890	0	355,548	355,893	345
債券	△ 49,756	△ 39,816	745	50,501	△ 9,940	6,343	16,284
その他	△ 46,608	△ 26,761	22,695	69,304	△ 19,847	18,954	38,801
合計	258,484	△ 67,241	378,338	119,853	325,725	381,191	55,465

(注)「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

6. 退職給付関連【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

区 分	2023年度中間期	2022年度中間期
退職給付債務(期首) (A)	57,654	59,343
(割引率)	(1.0%)	(1.0%)
年金資産(期首) (B)	69,473	71,495
退職給付引当金純額(期首) (C)	△10,752	△8,512
数理計算上の差異要償却残額(期首) (A)-(B)-(C)	△1,066	△3,639
(償却年数)	(10年)	(10年)
中間期償却額	△264	△451

(単位:百万円)

区 分	2023年度中間期	2022年度中間期
退職給付費用	225	65
勤務費用	629	653
利息費用	288	296
期待運用収益	△602	△621
数理計算上の差異の費用処理額	△264	△451
その他(注)	174	188

(注)その他には、臨時に支払った割増退職金、確定拠出年金掛金等を計上しております。

7. ROE【静岡銀行単体】

(単位:%)

	2023年度中間期		2022年度中間期
		2022年度中間期比	
業務純益ベース	6.59	0.49	6.10
コア業務純益ベース	6.00	△1.26	7.26
当期純利益ベース	4.38	△0.87	5.25

(注)分母となる自己資本平均残高は(期首自己資本+期末自己資本)÷2により算出しております。
 なお、自己資本は純資産の部合計から新株予約権を控除しております。

8. 預金、貸出金の残高【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年度中間期			2022年度	2022年度中間期
		2022年度比	2022年度中間期比		
預 金 (末残)	11,694,882	△ 57,684	290,429	11,752,566	11,404,453
(平残)	11,765,243	324,237	348,174	11,441,006	11,417,069
貸出金 (末残)	10,256,772	193,770	389,426	10,063,002	9,867,346
(平残)	10,128,550	313,595	403,719	9,814,955	9,724,831

9. 自己資本比率 (国際統一基準)

【SFG連結】

(単位:億円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末 (参考)
		2023年3月末比	2022年9月末比 (参考)		
(1) 総自己資本比率 (4)/(7)	17.94%	△0.48%	3.69%	18.42%	14.25%
(2) Tier1比率 (5)/(7)	17.94%	△0.48%	3.69%	18.42%	14.25%
(3) 普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	17.94%	△0.48%	3.69%	18.42%	14.25%
(4) 総自己資本の額(注1)	9,816	△ 245	1,039	10,061	8,777
(5) Tier1資本の額	9,816	△ 245	1,039	10,061	8,777
(6) 普通株式等Tier1資本の額	9,816	△ 245	1,039	10,061	8,777
(7) リスク・アセットの額	54,711	119	△ 6,846	54,592	61,557

ご参考:バーゼルⅢ最終化 完全適用後の試算

(単位:億円)

	2023年9月末 試算値 ※			2023年3月末	2022年9月末 (参考)
		2023年3月末比	2022年9月末比 (参考)		
(1) 総自己資本比率 (2)/(3)	13.78%	△0.39%	△0.47%	14.17%	14.25%
(2) 総自己資本の額(注1)	9,816	△ 245	1,039	10,061	8,777
(3) リスク・アセット 試算額	71,195	227	9,638	70,968	61,557

※ 試算値の前提条件

- ① 自己資本比率算出上の分子
 - ・総自己資本の額は2023年9月末実績値を使用
- ② 自己資本比率算出上の分母
 - ・信用リスクアセット(内部格付手法、資本フロア算出のための標準的手法)
2023年9月末実績をもとにバーゼルⅢ完全適用後のリスクアセット額を試算
 - ・オペレーショナルリスク相当額、マーケットリスク相当額
2023年9月末実績値を使用

【静岡銀行単体】

(単位:億円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
(1) 総自己資本比率 (4)/(7)	14.97%	△0.53%	2.14%	15.50%	12.83%
(2) Tier1比率 (5)/(7)	14.97%	△0.53%	2.14%	15.50%	12.83%
(3) 普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	14.97%	△0.53%	2.14%	15.50%	12.83%
(4) 総自己資本の額(注1)	8,071	△ 372	212	8,443	7,859
(5) Tier1資本の額	8,071	△ 372	212	8,443	7,859
(6) 普通株式等Tier1資本の額	8,071	△ 372	212	8,443	7,859
(7) リスク・アセットの額	53,884	△ 585	△ 7,365	54,469	61,249

(注) 1. 総自己資本の額には、優先株式、劣後債等を含んでおりません。

2. 2014年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、当社ホームページのバーゼル関連情報(<https://www.shizuoka-fg.co.jp/ir/basel.html>)に掲載する予定です。
3. 2023年3月末より、バーゼルⅢ最終化を適用しております。

II. 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (部分直接償却は実施していません。)

【SFG連結】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末		2023年3月末比		2022年9月末比		2023年3月末		2022年9月末	
		総与信残高比		総与信残高比	(参考)	総与信残高比		総与信残高比	(参考)	総与信残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,191	0.15	△ 324	△0.01	△ 415	△0.01	16,515	0.16	16,606	0.16
危険債権	76,329	0.73	△ 575	△0.02	△ 2,147	△0.05	76,904	0.75	78,476	0.78
要管理債権	13,335	0.12	33	△0.01	△ 245	△0.01	13,302	0.13	13,580	0.13
三月以上延滞債権	257	0.00	66	0.00	49	0.00	191	0.00	208	0.00
貸出条件緩和債権	13,077	0.12	△ 33	△0.00	△ 295	△0.01	13,110	0.12	13,372	0.13
小 計	105,856	1.02	△ 867	△0.02	△ 2,808	△0.06	106,723	1.04	108,664	1.08
正常債権	10,234,737	98.97	158,730	0.02	347,590	0.06	10,076,007	98.95	9,887,147	98.91
総与信残高	10,340,594		157,864		344,783		10,182,730		9,995,811	

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	100,555	0.97	△ 1,174	△0.02	△ 872	△0.04	101,729	0.99	101,427	1.01
-----------	---------	------	---------	-------	-------	-------	---------	------	---------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	65,046	0.62	△ 328	△0.02	△ 231	△0.03	65,374	0.64	65,277	0.65
-----------	--------	------	-------	-------	-------	-------	--------	------	--------	------

(信用保証協会による保証を控除した金融再生法開示債権から、担保による保全額や貸倒引当金等を控除した債権)

ネットリスク管理債権	15,971	0.15	△ 634	△0.01	△ 65	△0.01	16,605	0.16	16,036	0.16
------------	--------	------	-------	-------	------	-------	--------	------	--------	------

(注)当社の連結対象子会社15社全社について、自己査定を実施した結果に基づき記載しております。

【静岡銀行単体】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末		2023年3月末比		2022年9月末比		2023年3月末		2022年9月末	
		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	14,460	0.13	△ 298	△0.01	△ 300	△0.01	14,758	0.14	14,760	0.14
危険債権	76,279	0.73	△ 549	△0.01	△ 2,122	△0.04	76,828	0.74	78,401	0.77
要管理債権	13,335	0.12	33	△0.00	△ 245	△0.01	13,302	0.12	13,580	0.13
三月以上延滞債権	257	0.00	66	0.00	49	0.00	191	0.00	208	0.00
貸出条件緩和債権	13,077	0.12	△ 33	△0.00	△ 295	△0.01	13,110	0.12	13,372	0.13
小 計	104,075	1.00	△ 814	△0.02	△ 2,668	△0.05	104,889	1.02	106,743	1.05
正常債権	10,286,586	98.99	136,845	0.02	322,681	0.05	10,149,741	98.97	9,963,905	98.94
合 計	10,390,661		136,030		320,013		10,254,631		10,070,648	

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	100,314	0.96	△ 1,171	△0.02	△ 812	△0.04	101,485	0.98	101,126	1.00
-----------	---------	------	---------	-------	-------	-------	---------	------	---------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	64,805	0.62	△ 325	△0.01	△ 170	△0.02	65,130	0.63	64,975	0.64
-----------	--------	------	-------	-------	-------	-------	--------	------	--------	------

(信用保証協会による保証を控除した金融再生法開示債権から、担保による保全額や貸倒引当金等を控除した債権)

ネットリスク管理債権	15,969	0.15	△ 634	△0.01	△ 68	△0.00	16,603	0.16	16,037	0.15
------------	--------	------	-------	-------	------	-------	--------	------	--------	------

2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況

【SFG連結】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
			(参考)		(参考)
金融再生法開示債権 (A)	105,856	△ 867	△ 2,808	106,723	108,664
担保・保証等による保全額(B)	65,434	△ 578	△ 1,052	66,012	66,486
非保全額 (C)=(A)-(B)	40,422	△ 288	△ 1,755	40,710	42,177
貸倒引当金 (D)	24,451	347	△ 1,689	24,104	26,140
引当率 (D)/(C)	60.48	1.27	△ 1.49	59.21	61.97
保全率 (B+D)/(A)	84.91	0.47	△ 0.33	84.44	85.24

【静岡銀行単体】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末	2023年3月末比	2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
金融再生法開示債権 (A)	104,075	△ 814	△ 2,668	104,889	106,743
担保・保証等による保全額(B)	65,317	△ 591	△ 1,026	65,908	66,343
非保全額 (C)=(A)-(B)	38,757	△ 223	△ 1,642	38,980	40,399
貸倒引当金 (D)	22,788	411	△ 1,574	22,377	24,362
引当率 (D)/(C)	58.79	1.39	△ 1.51	57.40	60.30
保全率 (B+D)/(A)	84.65	0.48	△ 0.32	84.17	84.97

3. 自己査定結果 (債務者区分別)

【SFG連結】

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末 (参考)
		2023年3月末比	2022年9月末比 (参考)		
破綻先債権	2,888	158	△ 135	2,730	3,023
実質破綻先債権	13,303	△ 488	△ 281	13,791	13,584
破綻懸念先債権	76,810	△ 588	△ 1,691	77,398	78,501
要注意先債権	700,236	△ 57,556	△ 55,714	757,792	755,950
要管理先債権	15,051	265	△ 539	14,786	15,590
うち要管理債権(貸出金のみ)	13,335	33	△ 245	13,302	13,580
その他要注意先債権	685,185	△ 57,821	△ 55,175	743,006	740,360
正常先債権	9,558,834	219,809	411,535	9,339,025	9,147,299
総与信残高(注)	10,352,074	161,336	353,715	10,190,738	9,998,359

(注) クレジットカード会社のカード債権・求償債権、リース会社のリース債権・割賦債権、信用保証会社の求償債権等を含む

【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
破綻先債権	2,352	200	△ 14	2,152	2,366
実質破綻先債権	12,107	△ 499	△ 287	12,606	12,394
破綻懸念先債権	76,279	△ 549	△ 2,058	76,828	78,337
要注意先債権	697,833	△ 57,599	△ 55,770	755,432	753,603
要管理先債権	15,051	265	△ 539	14,786	15,590
うち要管理債権(貸出金のみ)	13,335	33	△ 245	13,302	13,580
その他要注意先債権	682,781	△ 57,865	△ 55,231	740,646	738,012
正常先債権	9,577,874	197,679	381,950	9,380,195	9,195,924
総与信残高(注)	10,366,446	139,231	323,820	10,227,215	10,042,626

(注) 貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金等(銀行保証付私募債を控除)

4. 貸倒引当金等の状況

【SFG連結】

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末 (参考)
		2023年3月末比	2022年9月末比 (参考)		
貸倒引当金	52,098	△ 238	△ 3,474	52,336	55,572
一般貸倒引当金	26,295	△ 1,070	△ 1,454	27,365	27,749
個別貸倒引当金	25,802	831	△ 2,020	24,971	27,822
偶発損失引当金	1,353	29	74	1,324	1,279

【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
貸倒引当金	46,446	△ 334	△ 3,442	46,780	49,888
一般貸倒引当金	24,953	△ 1,205	△ 1,539	26,158	26,492
個別貸倒引当金	21,492	871	△ 1,904	20,621	23,396
偶発損失引当金	1,353	29	74	1,324	1,279

【貸倒引当金等の計上基準(静岡銀行単体)】

《一般貸倒引当金》

区分	引当金計上基準
正常先債権	債務者格付毎の債権の平均残存期間に対する過去算定期間の貸倒実績率にもとづき、残存期間における予想損失率を算出し、債権額に同予想損失率を乗じて、一般貸倒引当金に計上しています。 また、要注意先及び要管理先のうち、一部の大口債権について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により一般貸倒引当金を算出しています。
要注意先債権	
要管理先債権	

《個別貸倒引当金》

区分	引当金計上基準
破綻懸念先債権	債権の平均滞留期間に対する過去算定期間の貸倒実績率にもとづき、滞留期間における予想損失率を算出し、Ⅲ分類とされた債権額に同予想損失率を乗じて、個別貸倒引当金に計上しています。 また、一部の大口債権について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により個別貸倒引当金を算出しています。
実質破綻先債権	
破綻先債権	

《偶発損失引当金》

引当金計上基準	
予め定めている償却・引当基準に則り、将来発生する可能性のある信用保証協会への負担金支払見込額を計上しております。	

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
	2023年3月末比	2022年9月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	9,996,267	180,735	365,343	9,815,532	9,630,924
製造業	1,630,991	22,738	29,754	1,608,253	1,601,237
農業、林業	8,082	△ 53	△ 589	8,135	8,671
漁業	15,382	2,439	2,461	12,943	12,921
鉱業、採石業、砂利採取業	15,036	△ 1,069	3,292	16,105	11,744
建設業	269,404	△ 9,555	5,679	278,959	263,725
電気・ガス・熱供給・水道業	177,041	△ 3,404	871	180,445	176,170
情報通信業	77,762	26,044	22,845	51,718	54,917
運輸業、郵便業	300,734	826	△ 7,128	299,908	307,862
卸売業、小売業	843,416	△ 35,499	△ 1,751	878,915	845,167
金融業、保険業	684,219	61,304	55,104	622,915	629,115
不動産業、物品賃貸業	2,372,463	43,186	106,504	2,329,277	2,265,959
医療・福祉、宿泊業等サービス業	624,330	1,996	19,669	622,334	604,661
地方公共団体	96,721	△ 2,165	△ 11,510	98,886	108,231
その他	2,880,681	73,948	140,146	2,806,733	2,740,535

②業種別貸出金【静岡銀行単体】<うち県内>

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
	2023年3月末比	2022年9月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	5,287,192	△ 3,693	51,797	5,290,885	5,235,395
製造業	910,588	△ 11,296	△ 2,689	921,884	913,277
農業、林業	7,600	8	△ 454	7,592	8,054
漁業	13,237	494	517	12,743	12,720
鉱業、採石業、砂利採取業	2,613	△ 278	197	2,891	2,416
建設業	217,483	△ 6,410	6,678	223,893	210,805
電気・ガス・熱供給・水道業	30,459	△ 978	△ 1,760	31,437	32,219
情報通信業	13,960	3,920	4,070	10,040	9,890
運輸業、郵便業	183,075	1,747	△ 727	181,328	183,802
卸売業、小売業	449,981	△ 11,770	9,632	461,751	440,349
金融業、保険業	87,112	△ 188	4,499	87,300	82,613
不動産業、物品賃貸業	889,553	12,368	16,417	877,185	873,136
医療・福祉、宿泊業等サービス業	460,427	△ 4,289	△ 2,415	464,716	462,842
地方公共団体	96,721	△ 2,165	△ 11,510	98,886	108,231
その他	1,924,377	15,144	29,341	1,909,233	1,895,036

③業種別金融再生法開示債権（リスク管理債権）【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
	2023年3月末比	2022年9月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	104,075	△ 814	△ 2,668	104,889	106,743
製造業	23,749	△ 547	△ 3,821	24,296	27,570
農業、林業	339	△ 70	△ 266	409	605
漁業	166	△ 1	△ 4	167	170
鉱業、採石業、砂利採取業	113	△ 54	△ 54	167	167
建設業	9,952	△ 145	88	10,097	9,864
電気・ガス・熱供給・水道業	46	26	△ 1,662	20	1,708
情報通信業	168	△ 123	△ 51	291	219
運輸業、郵便業	1,823	△ 302	△ 88	2,125	1,911
卸売業、小売業	14,969	555	△ 547	14,414	15,516
金融業、保険業	46	—	—	46	46
不動産業、物品賃貸業	14,832	737	△ 715	14,095	15,547
医療・福祉、宿泊業等サービス業	24,520	△ 36	5,739	24,556	18,781
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	13,346	△ 854	△ 1,288	14,200	14,634

④消費者ローン残高【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
	2023年3月末比	2022年9月末比			
消費者ローン残高 (注)	3,838,603	78,702	148,571	3,759,901	3,690,032
住宅ローン残高 (注)	3,491,808	81,938	155,981	3,409,870	3,335,827
その他ローン残高	346,795	△ 3,235	△ 7,409	350,030	354,204

(注)「消費者ローン残高」および「住宅ローン残高」には、アパートローンを含んでおります。

⑤中小企業等貸出比率【静岡銀行単体】

(単位:百万円、%)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
	2023年3月末比	2022年9月末比			
中小企業等向け貸出金残高	8,037,357	180,384	404,030	7,856,973	7,633,327
個人向け残高 (注1)	3,849,951	78,673	148,598	3,771,278	3,701,353
中小企業向け残高	4,187,405	101,710	255,432	4,085,695	3,931,973
中小企業等貸出比率 (注2)	80.40	0.36	1.15	80.04	79.25

(注)1.「個人向け残高」には、アパートローンを含んでおります。

2.国内店貸出金に占める中小企業等向け貸出金の割合です。

Ⅲ. ご参考

静岡銀行の個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,742,967	1,796,393
コールローン	200,866	146,259
買入金銭債権	49,184	53,210
特定取引資産	10,478	14,151
金銭の信託	104,800	104,800
有価証券	2,947,686	3,030,552
貸出金	10,063,002	10,256,772
外国為替	7,481	8,614
その他資産	216,281	268,885
その他の資産	216,281	268,885
有形固定資産	50,398	46,749
無形固定資産	42,756	24,807
前払年金費用	12,775	13,688
支払承諾見返	142,038	85,616
貸倒引当金	△46,780	△46,446
投資損失引当金	△49	△50
資産の部合計	15,543,886	15,804,005
負債の部		
預金	11,752,566	11,694,882
譲渡性預金	72,904	139,548
コールマネー	172,557	256,571
売現先勘定	381,175	476,342
債券貸借取引受入担保金	466,781	662,504
特定取引負債	6,321	7,968
借入金	1,295,936	1,226,252
外国為替	549	266
社債	39,932	42,248
信託勘定借	141	130
その他負債	115,534	157,050
未払法人税等	10,158	13,386
リース債務	1,655	1,547
資産除去債務	44	44
その他の負債	103,675	142,071
退職給付引当金	2,022	1,955
役員退職慰労引当金	330	269
睡眠預金払戻損失引当金	485	797
偶発損失引当金	1,324	1,353
ポイント引当金	244	239
繰延税金負債	77,860	61,632
支払承諾	142,038	85,616
負債の部合計	14,528,707	14,815,628

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
資本準備金	54,884	54,884
利益剰余金	640,428	643,033
利益準備金	90,845	90,845
その他利益剰余金	549,582	552,187
固定資産圧縮積立金	2,787	2,742
特別積立金	493,700	493,700
繰越利益剰余金	53,095	55,745
株主資本合計	786,157	788,763
その他有価証券評価差額金	230,444	183,397
繰延ヘッジ損益	△1,423	16,216
評価・換算差額等合計	229,020	199,613
純資産の部合計	1,015,178	988,376
負債及び純資産の部合計	15,543,886	15,804,005

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	116,212	156,102
資金運用収益	73,917	100,936
(うち貸出金利息)	54,572	68,532
(うち有価証券利息配当金)	17,244	24,039
信託報酬	0	0
役務取引等収益	17,115	18,976
特定取引収益	949	410
その他業務収益	14,306	13,659
その他経常収益	9,923	22,119
経常費用	80,343	103,596
資金調達費用	11,717	38,286
(うち預金利息)	4,906	18,842
役務取引等費用	6,067	5,724
その他業務費用	14,798	12,545
営業経費	43,595	44,912
その他経常費用	4,164	2,127
経常利益	35,868	52,506
特別利益	185	13
特別損失	206	20,700
税引前中間純利益	35,848	31,819
法人税、住民税及び事業税	9,399	13,364
法人税等調整額	△315	△3,549
法人税等合計	9,083	9,814
中間純利益	26,765	22,005

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	90,845	54,884	—	54,884
当中間期変動額				
剰余金の配当				
固定資産圧縮積立金の取崩				
特別積立金の積立				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			2	2
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	2	2
当中間期末残高	90,845	54,884	2	54,886

	株主資本						自己株式	株主資本合計
	利益剰余金					利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金			繰越利益剰余金			
固定資産圧縮積立金		特別積立金						
当期首残高	90,845	3,017	528,700	70,976	693,539	△29,030	810,238	
当中間期変動額								
剰余金の配当				△7,615	△7,615		△7,615	
固定資産圧縮積立金の取崩		△184		184	—		—	
特別積立金の積立			5,000	△5,000	—		—	
中間純利益				26,765	26,765		26,765	
自己株式の取得						△0	△0	
自己株式の処分						42	45	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計	—	△184	5,000	14,333	19,149	42	19,194	
当中間期末残高	90,845	2,832	533,700	85,310	712,688	△28,987	829,433	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	194,366	189	194,555	318	1,005,112
当中間期変動額					
剰余金の配当					△7,615
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別積立金の積立					—
中間純利益					26,765
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					45
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△473	4,184	3,711	△45	3,666
当中間期変動額合計	△473	4,184	3,711	△45	22,860
当中間期末残高	193,893	4,373	198,266	272	1,027,972

当中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当中間期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の取崩			
中間純利益			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本					
	利益剰余金					株主資本 合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計	
		固定資産 圧縮積立金	特別積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	90,845	2,787	493,700	53,095	640,428	786,157
当中間期変動額						
剰余金の配当				△19,400	△19,400	△19,400
固定資産圧縮積立金の取崩		△44		44	—	—
中間純利益				22,005	22,005	22,005
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)						
当中間期変動額合計	—	△44	—	2,650	2,605	2,605
当中間期末残高	90,845	2,742	493,700	55,745	643,033	788,763

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	230,444	△1,423	229,020	1,015,178
当中間期変動額				
剰余金の配当				△19,400
固定資産圧縮積立金の取崩				—
中間純利益				22,005
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△47,047	17,639	△29,407	△29,407
当中間期変動額合計	△47,047	17,639	△29,407	△26,801
当中間期末残高	183,397	16,216	199,613	988,376